

**製品名:** ヒストン H2B (7E2) マウスモノクローナル抗体

**カタログ番号:** AMM03592

研究使用のみ

## 概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

## 応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 14 kDa; Observed MW: 14 kDa

## 抗原情報

遺伝子名	H2BC3
別名	H2BK5ac; H2B 1A; H2B; H2B histone family; H2B2f; H2Ba; H2Bf; HIST2H2BF; histone H2B; histone H2B type 1; Histone H2B type 2-F
遺伝子 ID	3018
SwissProt ID	P33778
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

## 背景

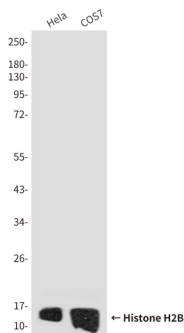
ヒストン H2B ファミリーに属し、転写制御、DNA 修復、DNA 複製、染色体安定性において中心的な役割を果たします。DNA アクセ

シビリティは、ヒストンの複雑な翻訳後修飾（ヒストンコードとも呼ばれます）とヌクレオソームリモデリングによって制御されます。

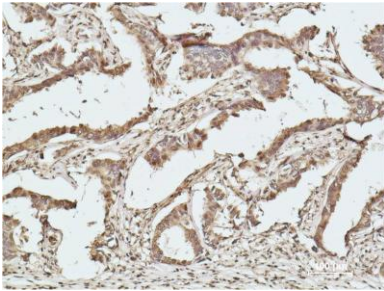
## 研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

## 画像データ



ヒストン H2B 抗体を使用した、Hela および COS7 溶解物中のヒストン H2B のウェスタンブロット分析。



ヒストン H2B 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト乳癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。